

創価学会の信仰は本当に正しいですか？

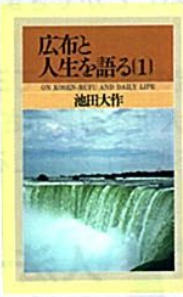
あなたは学会の信仰に疑問を感じていませんか

Q 学会の信仰は正しいの？

創価学会の信仰は間違いです。

日蓮大聖人の仏法は、本門戒壇の大御本尊と唯授一人の血脈相伝にあります。このことはかつて池田名誉会長も、

「日蓮正宗創価学会の根本中の根本は、一閻浮提總与の本門戒壇の大御本尊であることはいうまでもない。しかもその大御本尊は、日蓮正宗に厳然とおわします。そして宗祖日蓮大聖人より第二祖日興上人、第三祖日目上人と代々の御法主上人猊下が法水瀉瓶・血脈相承され、現在は、第六十七世日頭上人猊下に、いっさい受け継がれているのである。」
〔広布と人生を語る』第一巻〕



と指導しておりました。

学会は発足当初から、この根本の教えを守って信仰をしてきたがゆえに、組織は発展を遂げ会員は大きな功德を頂いてきたのです。

現在は、この正しい信仰の在り方を否定する大謗法の集団です。

Q 学会の信仰で功德はあるの？

謗法に陥った学会の信仰に功德はありません。

学会はかつて、

「本門戒壇の大御本尊を信じ奉らない者は、すべて謗法として禁じなければならぬ」（『戸田城聖全集』第五巻）

「大御本尊に向って、御本山のしきたり通りの化儀によって、題目を口唱する、その時こそ、口に心に身に御本尊を受持したことになるのである」（『大白蓮華・昭和三十三年六月号』）

と明確に説明してきました。

Q 学会の御本尊で問題ない？

それは間違いです。

御本尊の大事は御書に、

「血脈並びに本尊の大事は日蓮嫡々塔中相承の稟承唯授一人の血脈なり」（本因妙抄）
と御教示されているように、戒壇の大御本尊の御持並びに御本尊の書写と授与など、御本尊に関する一切の権能は唯授一人血脈付法の御法主猊下に限られています。

したがって、学会が勝手にコピーして作った『ニセ本尊』は、日寛上人の御本尊にそっくりでも、御法主猊下の許可も開眼もない偽物なのです。

戸田会長はニセ本尊は恐ろしい毒薬と指導

「われわれがいただいている御本尊様も、文底事の一念三千、真の草木成仏の理によって開眼された、これまた生身の御本仏様であります。この御本尊様こそ、真の木絵二像開眼の御姿でなくてなんでありましょうか。これは日蓮正宗以外の邪宗では絶対になしえないところであり、ただ日蓮正宗のみのもつ深秘の法門であります。邪宗がいくら日蓮正宗の御本尊をマネて作ってみたところが、それこそ馬の骨なのであります。否、恐ろしい毒薬の働きをもつのであります」（『大白蓮華』第62号）

創価学会のニセ本尊



矛盾だらけの創価学会



これでも創価学会が正しいと思いますか？

三大秘法

大御本尊の信仰を放棄した
学会に三大秘法は存在しない

三大秘法は日蓮大聖人の仏法の宗旨になりますが、平成 26 年 11 月、原田会長は「戒壇の大御本尊は受持の対象にしない」ことを発表。戒壇の大御本尊は一大秘法ですから学会の信仰には三大秘法は成り立たず、大聖人の仏法に違背します。

【一大秘法】 一大秘法とは日蓮大聖人が弘安二年（一二七九年）十月十二日に建立された本門戒壇の大御本尊のことである。（創価学会発行『新版仏教哲学大辞典』）

仏・法・僧の三宝

三宝の恩を報じることなく
仏道はありません

三宝とは、仏と、仏の説いた法と、法を伝持する僧をいいます。この三つがそろって、はじめて、衆生は仏法の功德に浴することができます。また、この三宝は本質的には一体であるとされています。

日蓮大聖人御指南

「末代の凡夫、三宝の恩を蒙りて三宝の恩を報ぜず、いかにしてか仏道を成ぜん」（『四恩抄』）と三宝を敬うことの大事を御教示されています。

したがって、「僧侶不要論」を唱える学会の信仰では、仏道を成ずることはできません。

本尊観

人法一箇の本尊義を離れ
実態なき `宇宙の仏界、信仰へ

池田創価学会の本尊観は時によってコロコロと変わります。破門後も、「学会の『信心』こそが『一閻浮提総与の大御本尊』に深く通じ、大功德を頂戴してきた」（『池田大作全集 79』）とまで指導していた学会は、その後、

「御本尊を根本と拝して題目を唱えていくことです。その信行に仏界のリズムが具わり、大宇宙の仏界と共鳴して、偉大な功德を得ていけるのです。」（平成 10 年 9 月号 大白蓮華）

と宇宙の仏界などと `実態のない本尊観、に変節させています。

魂の独立宣言

宗門の御本尊を利用する創価学会

学会は破門された直後に、「魂の独立」を宣言しましたが、実際は平成 14 年の会則変更まで、「この会は日蓮正宗の教義に基づき、日蓮大聖人を末法の御本仏と仰ぎ、日蓮正宗総本山大石寺に安置されている弘安二年十月十二日の本門戒壇の大御本尊を根本とする」（第三条、教義）と宗門にすり寄り続け、御本尊を勝手に利用しているのです。

宗教者の資質

相変わらずの口汚い中傷

学会は現在もなお、宗門に対する口汚い誹謗中傷記事を機関紙に載せています。最高指導者である池田名誉会長は、「宗門の悪侶、学会の反逆者を書き連ね、その罪科を、血涙をもって後世に残したい。」

（『池田大作全集』第 85 巻）と指導。人を救済するどころか、敵対心を植え付けることは宗教者の資質が問われます。

学会の宗門批判を鵜呑みにしてはいけません。
多くの学会員が脱会し宗門へ帰伏しています。

日蓮正宗 法遍寺

愛知県尾張旭市城山町三ツ池 6075 番 1
☎ 0561-54-9226

